



理工学研究科バイオ・マテリアルエンジニアリングコースの大学院生が
優秀口頭発表賞，理工学部応用化学コースの学生が優秀ポスター賞を
それぞれ受賞

【概要】

2026 年 1 月 10 日（土）に開催された 2025 年度物理化学インターカレッジ兼日本油化学会界面科学部会九州地区講演会において，理工学研究科バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 1 年の 神代 健人 さんが優秀口頭発表賞，理工学部応用化学コース 4 年の 緒方 美結 さん，北川 湧大 さん，永田 大樹 さんが優秀ポスター賞を受賞しました。

【本文】

2026 年 1 月 10 日（土）に開催された 2025 年度物理化学インターカレッジ兼日本油化学会界面科学部会九州地区講演会において，理工学研究科理工学専攻バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 1 年の 神代 健人 さん（指導教員：坂口 幸一 准教授）が優秀口頭発表賞を，理工学部理工学科応用化学コース 4 年の 緒方 美結 さん，北川 湧大 さん，永田 大樹さん（指導教員：成田 貴行 教授）が優秀ポスター賞を受賞しました。

物理化学インターカレッジ兼日本油化学会界面科学部会九州地区講演会は，福岡大学と佐賀大学の物理化学系研究室が互いに議論する場として開始した研究会から，日本油化学会界面科学部会の共催を経て多数の研究室が参加する研究会へと発展してきました。現在では，口頭発表並びにポスター発表を通して，界面化学及び物理化学を基盤とした多種多様な分野で研究を行う学生と教員が熱心な議論を行う場として，物理化学系研究の活性化に貢献しています。

本講演会では，学部生・大学院生による研究活動のさらなる活性化を目的に，参加者による厳正な審査により優秀口頭発表賞および優秀ポスター賞の受賞者を選定しており，このたび，本学から 4 名が受賞しました。今後，益々の活躍が期待されます。

○優秀口頭発表賞

理工学研究科 理工学専攻 バイオ・マテリアルエンジニアリングコース博士後期課程 1 年

神代 健人 さん（指導教員：坂口 幸一 准教授）

題目：「カゼインを基材とした透明膜状材料・多孔性材料の開発と応用」

著者：神代健人，木下 友誠，西村 賢一郎，北島 美涼，大竹亜紗美，坂口幸一

○優秀ポスター賞

理工学部 理工学科 応用化学コース 4 年 緒方 美結 さん（指導教員：成田 貴行 教授）

題目：「微細藻類含有 PVA ナノファイバーの作製と構造評価」

著者：緒方美結，原口椋多，出村幹英，成田貴行

理工学部 理工学科 応用化学コース 4年 北川 湧大 さん（指導教員：成田 貴行 教授）
題目：「流動場における光熱応答性カプセルの局所温度制御による付着・脱離機構の解明」
著者：北川 湧大, 吉村萌, 井上さくら, 成田貴行

理工学部 理工学科 応用化学コース 4年 永田 大樹 さん（指導教員：成田 貴行 教授）
題目：「UV 照射によるゲル化を利用した生体接着剤の開発」
著者：永田大樹, 浅井凌太郎, 成田貴行



受賞した神代さん、緒方さん、北川さん、永田さん（左から）